

(一社) 全釣り協

平成 28 年 4 月 17 日

(NPO) 日釣環保

中部地方の沖釣り情報

東海釣りインストラクター協議会 JOFI 東海フレス

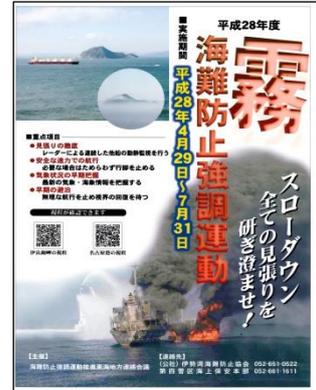
釣り人ジャーナル

霧

海難防止強調運動

伊勢湾海難防止協会では、平成 28 年度の「霧海難防止強調運動」を、伊勢湾で霧の発生が多い 4 月 29 日（金）から 7 月 31 日（日）までの約 3 ヶ月間 “スローダウン全ての見張りを研ぎ澄ませ！” “をスローガンとして展開する。 重点項目として以下の 4 点を挙げている。

- ① 見張りの徹底（レーダーによる連続した他船の動静監視を行う）
- ② 安全な速力での航行（必要な場合はためらわず行脚を止める）
- ③ 気象状況の早期把握（最新の気象・海象情報を把握する）
- ④ 早期の避泊（無理な航行を止め視界の回復を待つ）



JOFI 東海の会員の中には、プレジャーボートを持っているものも多く、関係クラブに JGFA（トローリング）もあるため、上部組織である「海難防止東海地方連絡会議」の構成委員にもなっている。

第4管区海上保安本部

“伊勢志摩サミット”



“海上警備への協力依頼ポスター”

◎「自主警戒の強化」と「自主防犯の徹底」を！

- マリーナ等の施設管理者は、施設内を巡回するなどの自主警戒の強化をお願いします。（自主警戒の強化）
- 船の盗難防止のため、施錠や見回りなどの徹底をお願いします。（自主防犯の徹底）

◎不審事象の発見時は通報を！

以下のような日常と異なることがあれば、「118番」又は最寄りの海上保安部署等への通報をお願いします。

- 「見慣れない船が徘徊している」
 - 「見知らぬ人から船を貸してくれと頼まれた」
 - 「船が盗難にあった」
- など

【第4管区海上保安本部交通部航行安全課 Tel 052-661-1611（代表）】

“釣り人専門官”

“小林 一弘さん着任”

前任の“山田 源太さん”の在フィジー日本国大使館への異動に伴い、4月1日に“小林 一弘”さんが着任されました。詳しくは、別便にて報告いたします。

[東海釣りインストラクター協議会 (JOFI 東海) 事務局]